

PRONEXUS × ラジオNIKKEI

企業IR&個人投資家応援イベント in大阪



新本社受付

2026年9月26日
株式会社 テノックス

代表取締役社長 若尾 直

証券コード：1905（東証スタンダード）





安全な街づくりは確かな基礎から

工法開発型 基礎工事会社



独自開発した基礎工事専門で56年
建物とインフラを支えてきた企業



大阪湾岸道路西伸部 六甲アイランド工区



大阪湾岸道路全体地図

六甲アイランド工区高架橋基礎のうち
約50%を当社にて施工
2020年8月～施工中



大阪湾岸道路西伸部六甲アイランド西ランプ 基礎工事施工中



世界で起きるM6以上の地震の**20%**は日本で発生



倒壊した道路高架橋（岩屋交差点付近）
（1995年阪神・淡路大震災）



倒壊した鉄道高架橋（鳥越駅）
（2011年東日本大震災）



崩落した熊本城の石垣
（2016年熊本地震）



液状化により傾いた道路標識
（2024年能登半島地震）

南海トラフ地震
30年以内の発生確率
60～90%





1. 基礎工事ってなに
2. 「テノックス」って、どんな会社
3. テノックスの強み
4. テノックスの「これから」

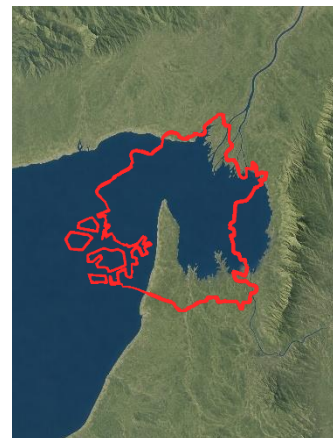


1. 基礎工事ってなに



建物の安全は「基礎」が支えている

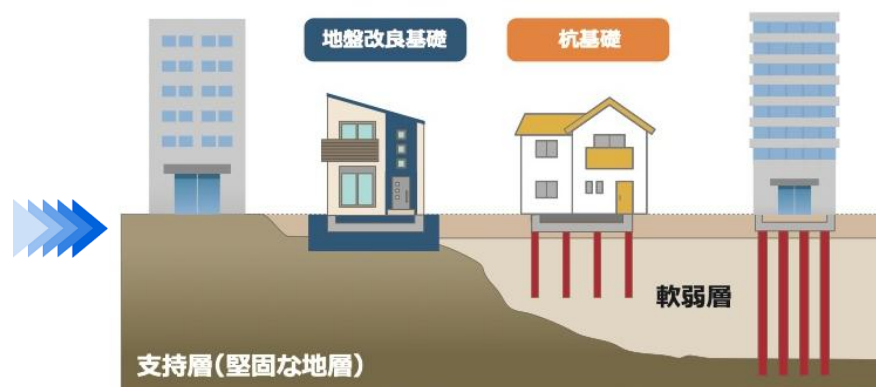
日本の主要都市の多くは、河川が運んだ土砂が堆積した平野の上にある。大阪市もそのひとつ。建物やインフラを安全に支えるためには、地下の硬い地盤（支持層）まで基礎を築く必要がある。



約4,000～5,000年前の大阪市



現在の大阪市





基礎工事市場規模：推定7,250億円（当社調べ）

当社売上高210億円（2025年度）

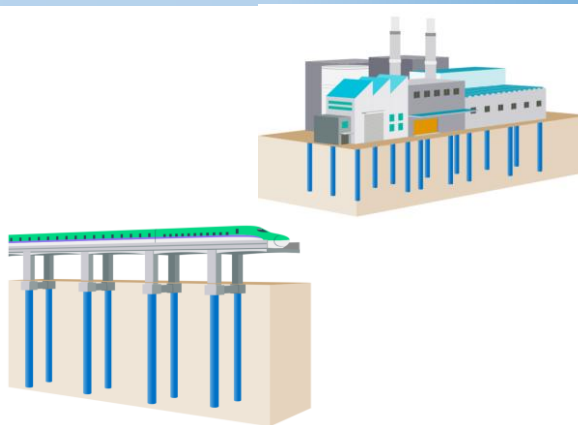
〔基礎工事会社タイプ〕

工事特化型		工法開発型	
推定3,000～5,000社	会社数	推定30～50社 	
既存工法による施工のみ	領域	独自工法の開発+施工	
価格競争に巻き込まれやすい	事業特性	技術開発を要する高い参入障壁	
採算性が低下しやすい	収益性	高付加価値で高採算	
大手・準大手・地場ゼネコン	顧客	大手・準大手・地場ゼネコン + 設計事務所・コンサル会社等	

テノックスによる独自工法施工例



鉄道橋：ガントツパイル工法

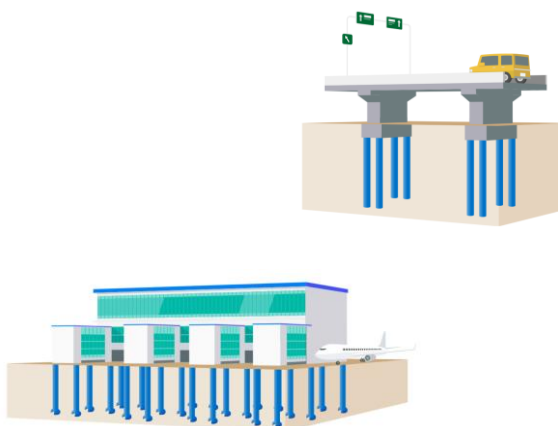


工場：テノコラム工法

地上の価値は地中で決まる
安全な街づくりは確かな基礎から



空港施設：TN-X工法



道路橋：ガントツパイル工法



2. 「テノックス」って、どんな会社



社名	株式会社テナックス (英訳名) TENOX CORPORATION
本社所在地	東京都港区芝二丁目7番17号住友芝公園ビル13階
設立	1970年7月8日
資本金	17億1,090万円
代表者	代表取締役社長 若尾 直
事業内容	・コンクリートパイル、鋼管パイルの販売 およびその杭打工事の請負 ・地盤改良工事の請負
従業員数	連結384名 (2026年3月31日現在)
拠点・グループ会社	国内拠点：11ヶ所 グループ会社：国内5社（持分法適用会社含む）・海外1社
上場市場	東京証券取引所 スタンダード (証券コード：1905)

社名（テナックス）の由来

創業者の安田善次郎が、1970年に安田を慕う10名の青年とともに会社を設立しました。この10名が雄牛の様に力強く邁進しようと、10名の「TEN」と雄牛の「OX」を結びつけ、「TENOX」（テン・オックス＝10頭の雄牛）を社名としました。



現経営陣の顔ぶれ
(2026年6月26日株主総会にて)



創業者 安田善次郎の想い



創業者 安田 善次郎

『**基礎工事は建物を支える大事な工事**なのに、工事は下請け任せで手抜きされても分からない。自分でやらなければならない、というのが私の考えだ。

そして、町中でドカンドカンと大きな騒音と振動と油煙といった公害を振りまく。これからは公害を振りまくような工事は厳に慎まなければならない。

環境に配慮した低公害工法を開発する必要がある。』

(1970年5月)

半世紀以上も前から環境経営を考えていた

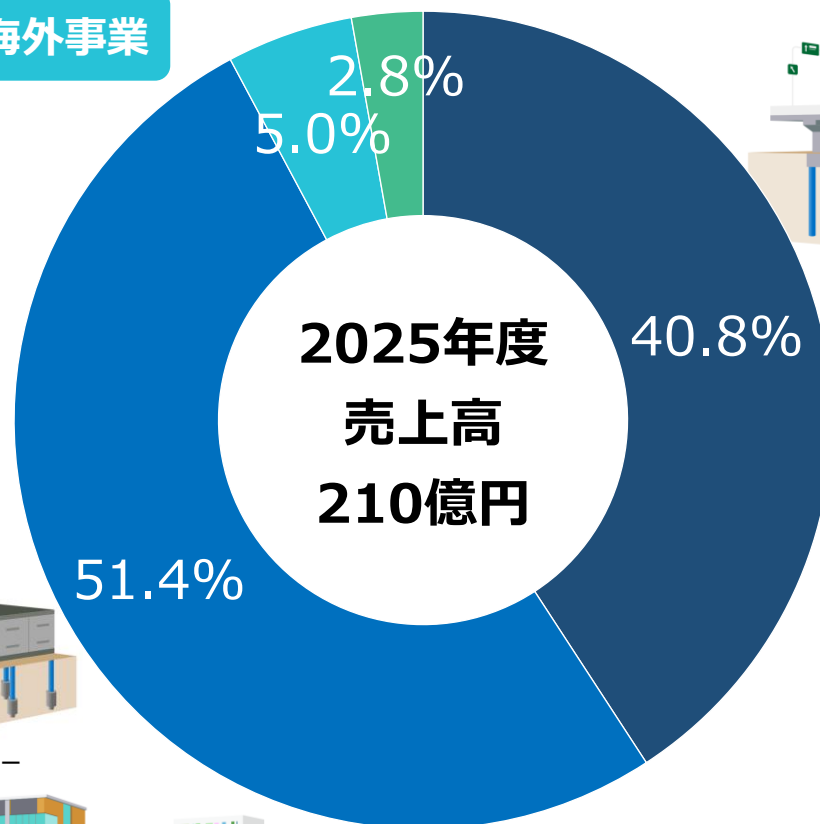


土木建築
コンサルティング事業

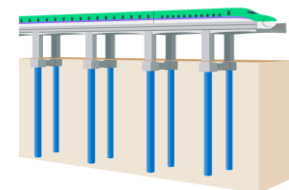
海外事業

土木事業（国内）

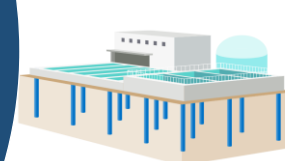
建築事業（国内）



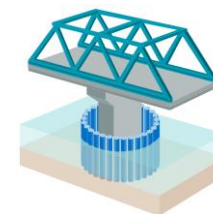
道路橋



鉄道橋



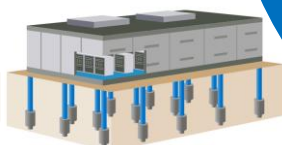
水処理施設



橋梁



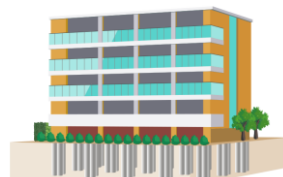
工場



データセンター



物流倉庫



マンション



ショッピングモール



長期ビジョン（目指すべき企業像）

基礎工事を通し、社会に「安全」「安心」を提供し、全てのステークホルダーが豊かさを実感できる

100年企業を目指したサステナビリティ経営の実現

長期ビジョン

（目指すべき企業像）

中期経営計画

「未来を拓く、新たな一歩」

環境とインフラに Innovation

長期ビジョンの達成に向けた **Phase3**

変化・多様化する社会課題に対し、5つの重要戦略で挑戦

中期経営計画

（2024－2026年度）

経営理念

人間尊重
技術志向
積極一貫

経営理念



3. テノックスの強み



新たに競争優位性を生む独自工法 「CP-X工法」を開発

- ◎ 建設残土の発生を大幅に低減可能
- 従来工法に比べ、経済設計が可能
- 物流倉庫、データセンターなどがターゲット



CP-X実験工事

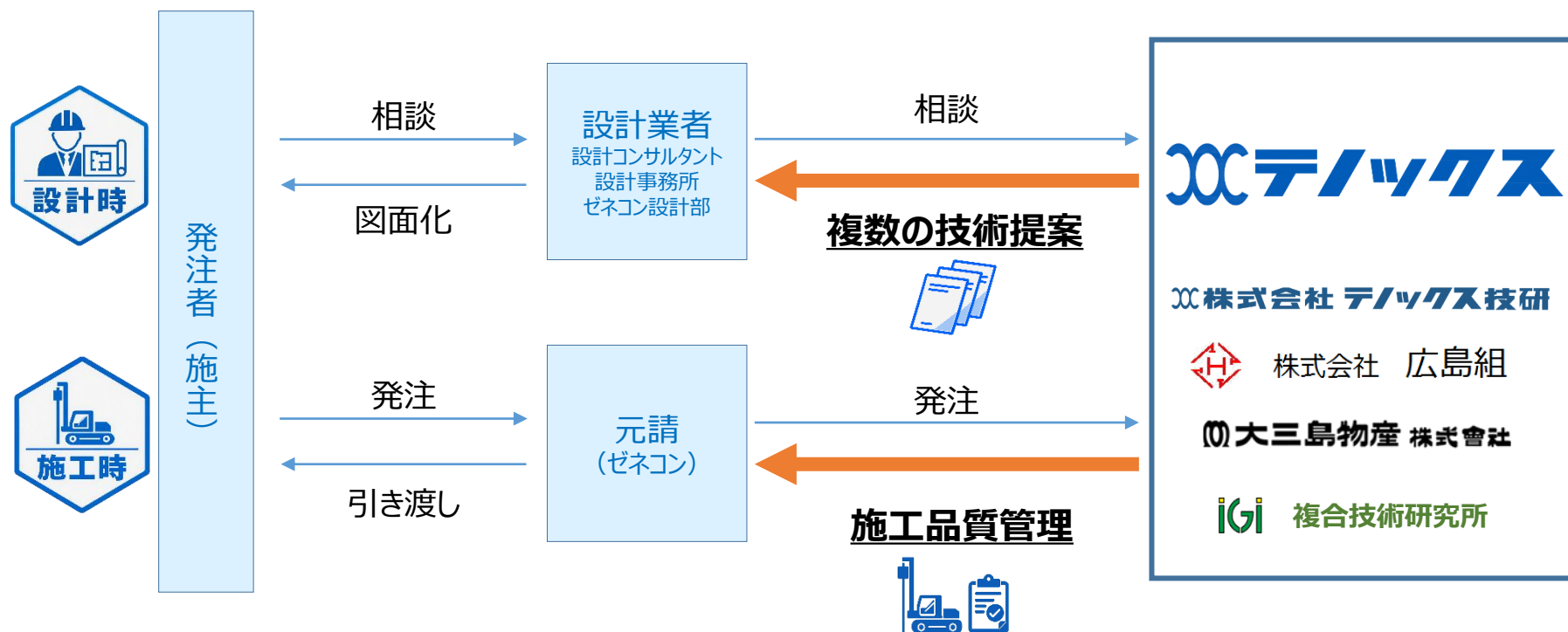


CP-Xパイル



設計段階からの「技術提案」と「一貫施工」により 高い顧客満足と信頼を獲得

〔一貫体制のフロー図〕

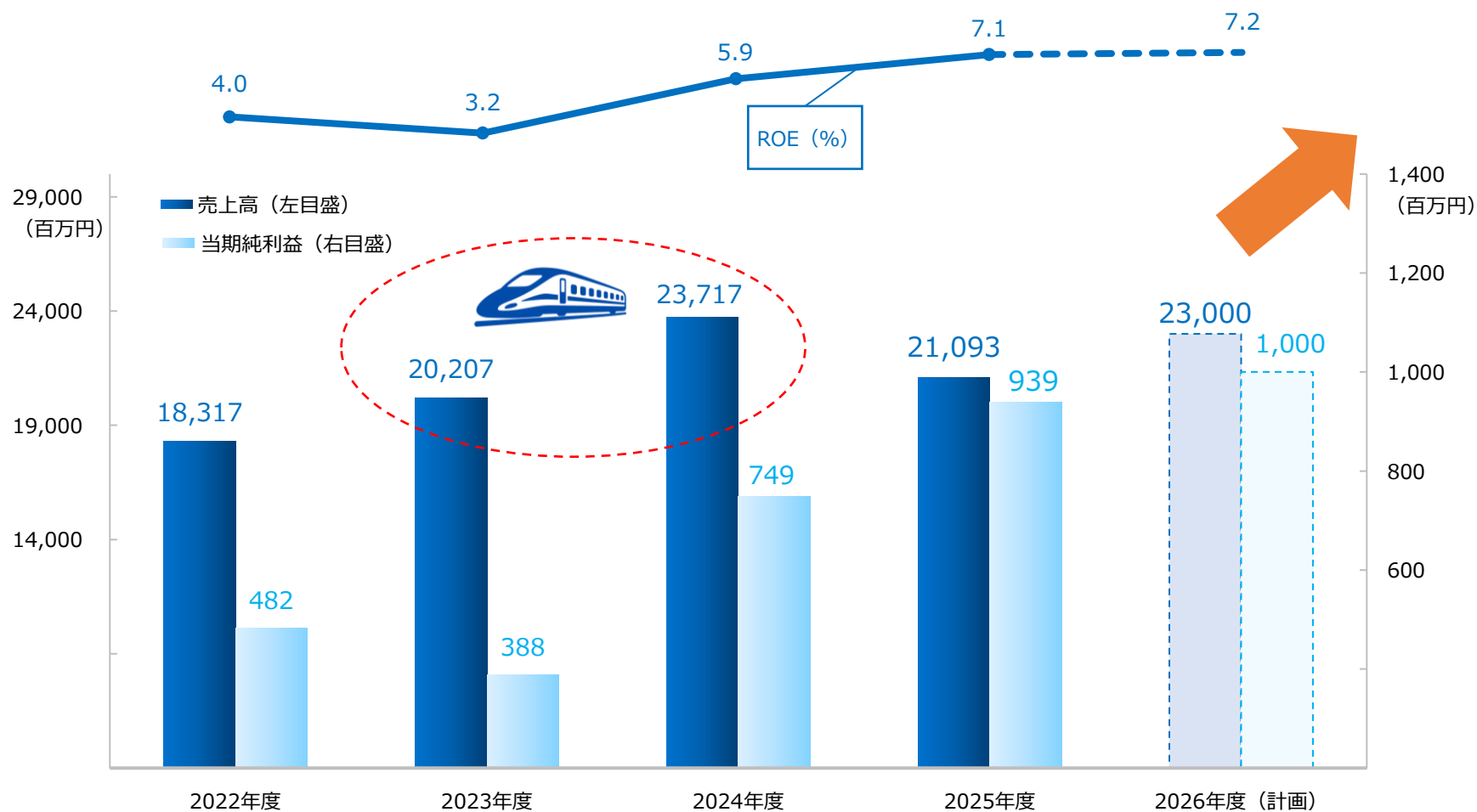




4. テノックスの「これから」



2026年度目標達成と次なる成長ステージへ





基盤事業の成長ドライバー
「データセンター」

大型プロジェクト
「リニア中央新幹線」

新たな成長投資

海外投資
環境投資
グレーターテクノクス



成長著しいベトナムにおけるバリューチェーンの実現



2024年7月 施工事業を買収



自社施工第1号案件
ベトナム大型自動車工場

(株)テノックス九州※の現地子会社である
TENOX KYUSYU VIETNAMの施工
事業を買収。

※(株)テノックス九州は2017年1月に
持分法適用関連会社より除外している。



創業者の想いを引き継ぐ環境経営の投資により 顧客から選ばれ続ける企業を目指す

当社にてコスト（40百万円）を負担し
軽油代替燃料に切り替え

国内初で開発した
電動小型杭打機の展開



電動モーターユニット

静音設計

排ガスゼロ

電動小型杭打機DHJ-15E

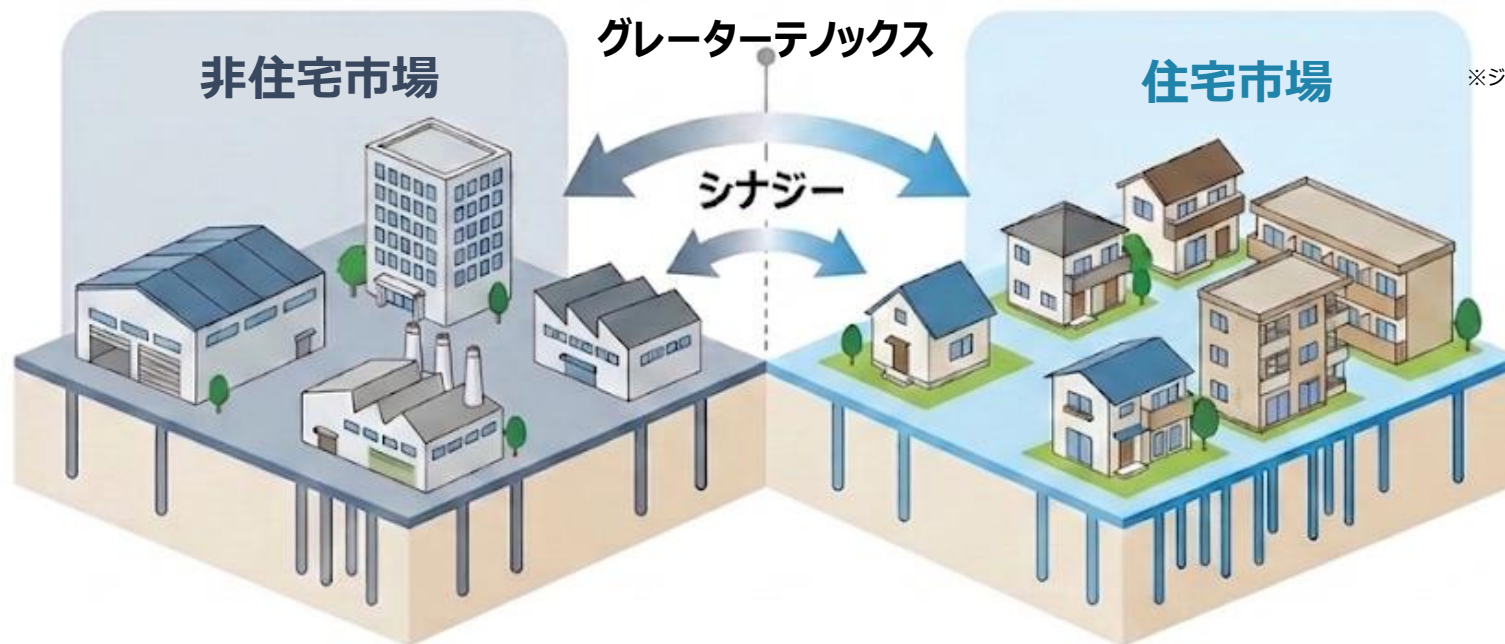


グレーターテノックスの始動

ジャパンホームシールド(株)※との資本業務提携により、
事業領域はこれまでの土木分野や建築分野の非住宅市場から、住宅市場へ拡大



※ジャパンホームシールドHP



培ってきた技術を、震災に対する関心が高まる戸建住宅にも提供していく

キャッシュアロケーション



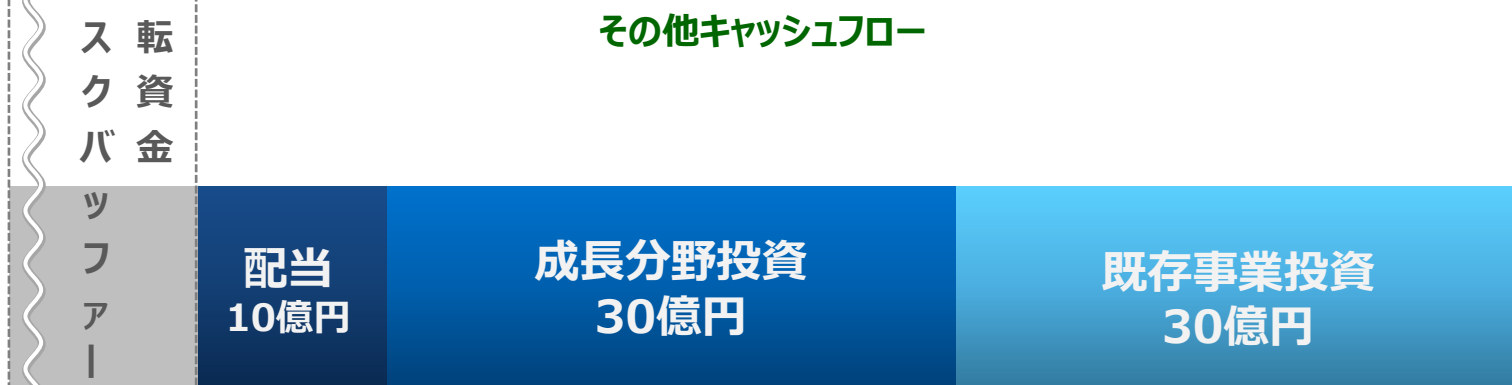
原資

2024-2026年度
中期経営計画



分配

2024-2026年度
中期経営計画



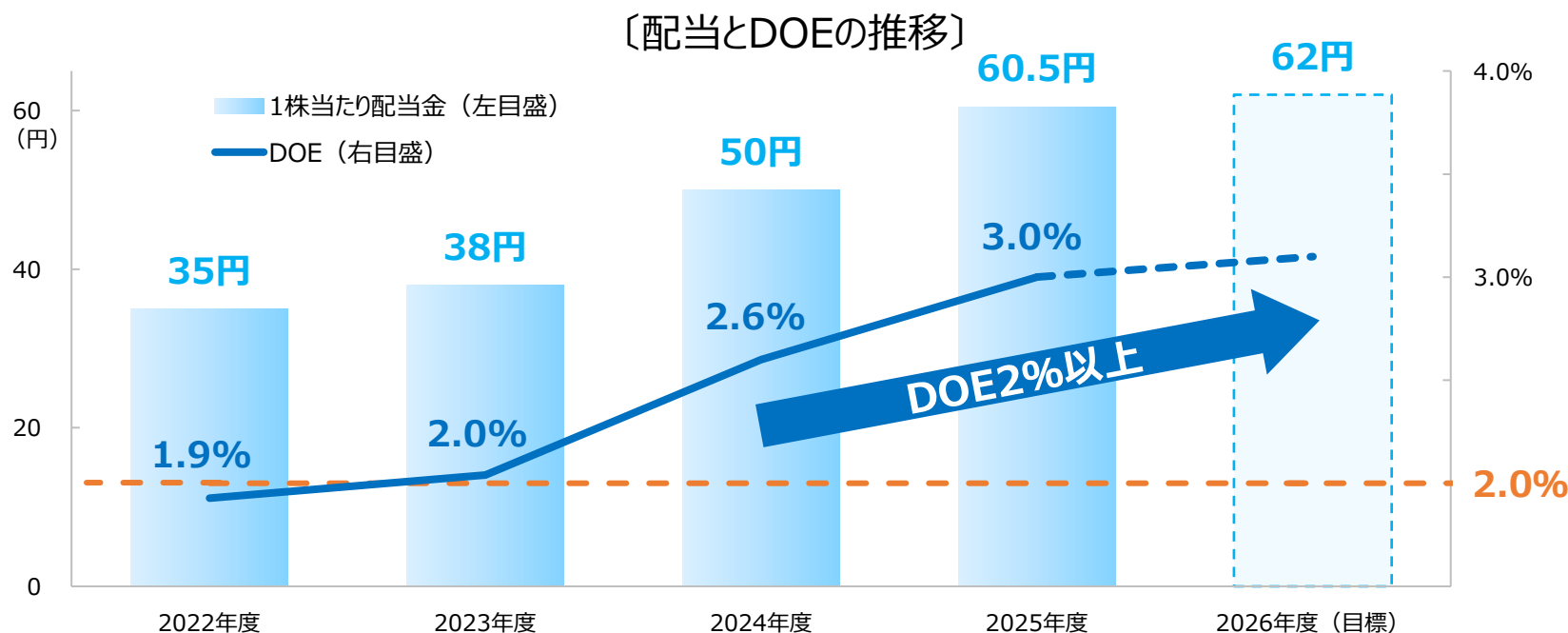
2024-2025年度
実績



ジャパンホームシールド(株)の株式を取得（25億96百万円）



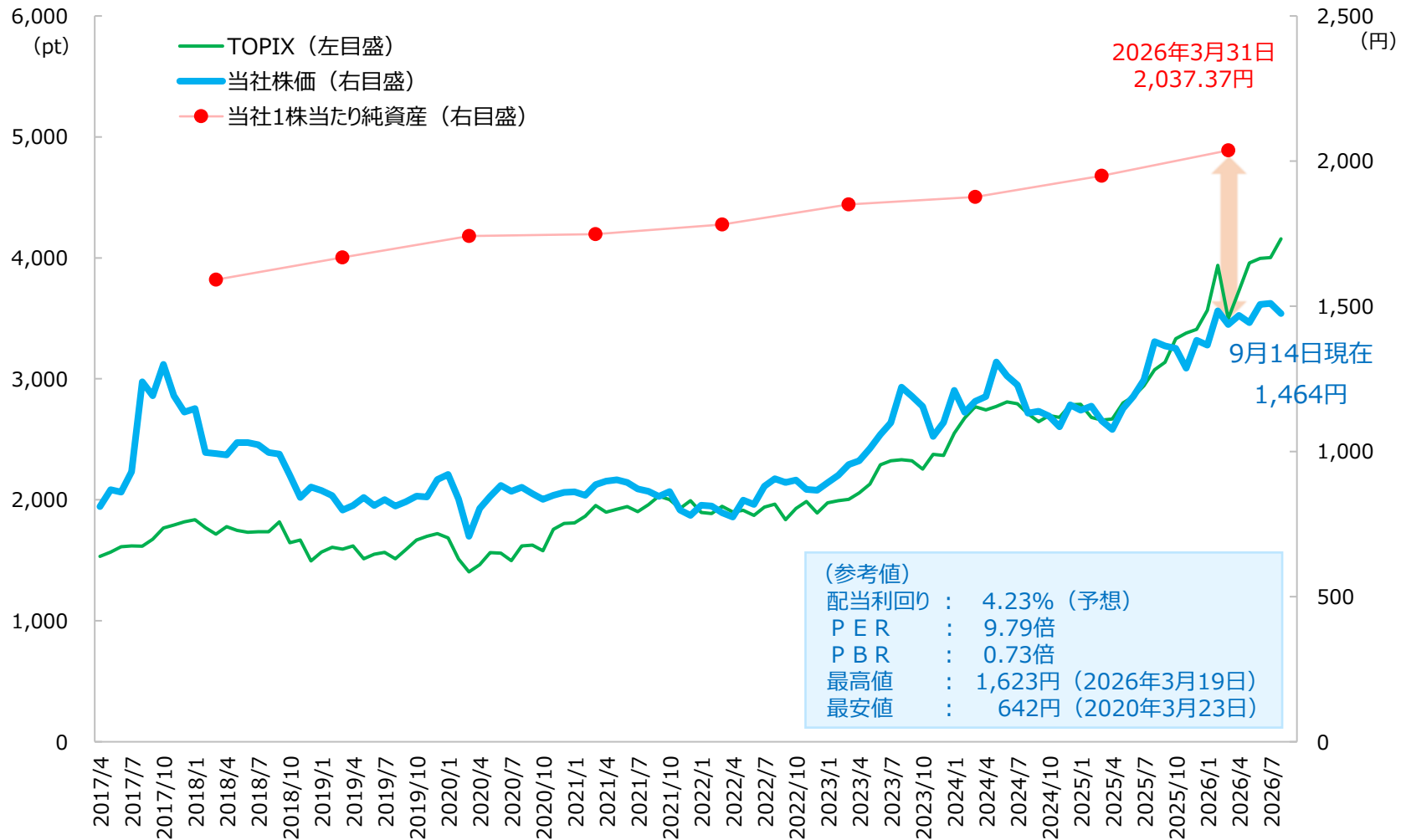
株主還元方針 DOE2%以上 2025年度はDOE3%を実施 5期連続増配



さらなる株主還元の充実に向け各種検討を実施



PBR1倍割れ解消へ



※TOPIXおよびテノックス株価は月末、1株当たり純資産は年度末の数値

積極的な人的投資 2026年8月17日本社移転

働きやすい環境で、イノベーティブな工法開発へ



人財

多様な人財が
能力を発揮できる環境



技術開発

独自工法の継続開発



成長

持続的な企業価値向上



**ご清聴いただき
ありがとうございました。**



IRに関するお問合せ

- IR担当部署 企画部 広報IRグループ
- E-mail ir@tenox.co.jp
- URL https://www.tenox.co.jp/contact/contact_ir/
- ホームページ <https://www.tenox.co.jp/>

本資料に掲載しております数値目標や将来見通しは、本書面の発表現在における当社の戦略、目標、また仮定に基づいたものであり、将来における業績や展開に対し、確約や保証を与えるものではありません。

投資に関する決定は、利用者ご自身の判断において行われますようお願い申し上げます。



株式会社 テノックス



- P.3 大阪湾岸道路全体地図：近畿地方整備局 浪速国道事務所ホームページ
(<https://www.kkr.mlit.go.jp/naniwa/prj/17/summary.html>)
- P.4 倒壊した道路高架橋（岩屋交差点付近）（1995年阪神・淡路大震災）：神戸市
- P.4 倒壊した鉄道高架橋（鳥越駅）（2011年東日本大震災）：消防防災科学センター
- P.4 崩落した熊本城の石垣（2016年熊本地震）：防災科学研究所
- P.4 液状化により傾いた石川県内灘町の道路標識（2024年能登半島地震）：愛知県小牧市
- P.9 鉄道橋（ガンテツパイル工法）： PIXTA
- P.9 空港施設（TN-X工法）： PIXTA
- P.9 道路橋（ガンテツパイル工法）： PIXTA